



群馬県立がんセンターだより

第39号

発行 平成30年12月 群馬県立がんセンター

理 念

私たちは、患者さんの意思を尊重するとともに地域と連携し、高度のがん医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利と意思を尊重します。
2. 地域と連携し、適切ながん医療を提供します。
3. 教育と研修を充実し、優れた医療人を育成します。

思いやりの心を大切にした看護を目指して

看護部長を拝命してから早くも7年が過ぎようとしています。この間、新病院完成、電子カルテ導入、緩和ケア病棟の開設等々、大きな事業やイベントがありました。そうした経験のお陰でしょうか、組織の管理職としての勘所が、ようやく身についてきた気がします。

看護師は、患者さんにとって一番近くの頼れる存在、頼らざるを得ない存在です。こうしたことから、私たち看護部は、ホスピタリティ・マインド（おもてなしの心）の育成に努めています。患者さんに安心して治療を受けていただくための取り組みは、ほかにもたくさんやっていますが、この「ホスピタリティ・マインド」は、私が一番注目していることのひとつです。

さて、ホスピタリティの心（おもてなしをしようとする意欲や姿勢）はいくら持っていても、それが適切な「形」で表現されないかぎり相手には伝わりません。その必要性を理解し、実践することが必要です。つまり「思いやり」の心が看護師にとって一番大切だと私は思うのです。

一口で「思いやり」と言いましたが、ただ「優しい」という意味ではありません。一人の人間として「感性」を養っていくことが大切です。けれども、そうした感性は、研修や講義だけでは身につけることはできません。むしろ、自分や自分の家族に置き換え、思いやりに溢れた心遣いができること。苦しみや痛みをその人の立場になって察知し、分かち合うことができることが大切です。このような姿勢で日々の業務に取り組み、経験を積み重ねていく以外に「感性」をはぐくみ磨いていくことはできないと考えています。

そういう意味で、目の前の患者さんこそが、看護師の「感性」、つまり「思いやり」とはどうあるべきかを私たちに教えてくださるのだと思っています。

今後も、専門職としての知識・技術・態度を習熟し、患者さんが安心して入院生活を過ごすことのできる環境を提供するために努力して参ります。「この病院で良かった」と思っただけのよう、一人一人がお互いの関係の大切さや心強さ、人を思いやる気持ちを忘れずにいたいと思いますので、ご指導よろしく願いいたします。



看護部長
荻野 順子

部署紹介

がん相談支援センター

こんにちは！

がん相談支援センターをご紹介します。
がん相談支援センターは、がんに関わるすべての相談窓口です。「がんかもしれないけれど、どうしたらいいのか」「医療費が心配」「セカンドオピニオンを受けたい」といったことから、「がんになっても仕事を続けたいが、どうしたらいいのか」「治療について悩んでいる」「緩和ケア病棟はどんなところなのか」といったことまで、幅広いご相談を受けています。昨年度の相談延べ件数は10,903件にのぼり、5年前と比べて約2.5倍に増えています。



ご相談のうち近年力を入れているのは仕事に関わるご相談（就労支援）です。患者さんから「がんになったら仕事を辞めなければいけないのか」「治療をしながら仕事を続けたい」「治療のために仕事を休めるのか」といった声が聞かれます。私たちは社会保険労務士やハローワーク太田などと連携しつつ、病気と仕事のバランスを上手にとれるようにお手伝いします。仕事を持っていて悩んでいる方は、退職の前にご相談ください。これから新たにお仕事を見つけないかという方もどうぞご相談ください。

がん相談支援センターでのご相談は、相談員の看護師とソーシャルワーカーが担当しています。方法は面談と電話のふたつです。平日の9時から17時に、がん相談支援センターに直接お越しいただくか、お電話ください。

がん相談支援センターには、相談員のほかに臨床心理士が在籍しています。みなさんの中には、ストレスを強く感じている方がいらっしゃるかもしれません。臨床心理士は対話をとおしたケア（心理カウンセリング）で、こころの健康を支えています。昨年度の延べ件数は1,563件で、平均すると1か月に130件程になります。ときに対話をとおしたケアだけでは十分でないこともあります。その際には、こころの専門医と連携しながら対応しています。

臨床心理士はがん相談支援センターの窓口や電話には出ていません。担当医・看護師・相談員が必要と判断して、患者さん本人のご希望がある場合に、日時をお約束して面談室でお会いしています。ストレスでお困りの際には、まず担当医・看護師・相談員にご相談ください。

がん相談支援センターは病院入口からエスカレーターのわきを抜けて右に曲がった先にあります。お困りごとがありましたら、どうぞお立ち寄りください。

書類の受付窓口のご案内

書類受付窓口が「6番窓口」になりました。



今まで、1階の第一外来窓口で、書類の申し込み、受け渡しをおこなっていましたが、第一外来窓口の混雑を緩和するため、書類専用の受付窓口を設置しました。

診療情報提供書、診断書など※書類の申し込み、受け渡しは「6番窓口」でおこなっています。

場所は初診受付（5番）の隣になります。

わからないことや困ったことがありましたら、お近くのスタッフにおたずねください。

※保険会社、傷病手当、特定疾患、身体障害者の診断書等

がんと上手く付きあう会

行事紹介

9月8日（土）休泊行政センターにて、「がんと上手くつきあう会」が開催されました。この会では、病院スタッフ（医師・看護師・コメディカル等）により「病気との上手なつきあい方」の多方面に及ぶお話しをしています。今回は、医師による「頭頸部がんのお話」と管理栄養士による「がんの予防の観点からがんになるリスクの高い食品や食習慣」、「がん治療時の栄養管理」の講演内容でした。

医師の講演では、甲状腺疾患と甲状腺がんについてでした。ホルモンを分泌している甲状腺に、機能の異常が発生すると様々な症状が現れることを解説、そしてその治療法などについてお話がありました。

管理栄養士の講演では、①特に食塩の摂取と胃癌が密接なかかわりがあるため、普段の食事でのどのくらいの塩分を取っているのか、また過剰摂取を防ぐための注意点 ②がん治療時は、生活習慣病や低栄養など治療の障害となる身体状況の改善が必要であること、また、がん治療中に起こりやすい食欲不振、消化官の通過障害など栄養状態の維持の妨げとなる症状に対処するための工夫についてなどのお話がありました。

今後もセミナーや勉強会など、患者さんや治療等に関心のある方を対象とした企画を考えていますので、ぜひご参加ください。



他のセミナーの様子

勉強会等のご案内

「患者さんのための乳がん勉強会」を開催しています

「乳がんとはどのような病気か」「術後に大切なことは何か」など、乳がんに関する勉強会を定期的に開催しています。乳がんの手術をされた方、これから手術を予定している方やその家族、乳がんに興味のある方など、当院にかかったことが無い方でもどなたでもご参加頂けますので、ご利用ください。詳しくはがんセンターホームページをご覧ください。

○開催日時：毎月第2金曜日 午後3時から1時間程度

○場所：県立がんセンター 7階東病棟症例検討室（参加者多数の場合は会場が変更となる場合があります）

※事前申込みは不要です。直接会場にお越しください。

「正しく知ろう『がん』のこと」出張講座を承ります

当センター職員が地域や団体の集会などにお伺いし、「がん」に関するセミナーの講師を務める「正しく知ろう『がん』のこと出張講座」を開始しました。

「肺がんの最新治療」「乳がんについて知ろう！」など医師によるセミナーのほか、「ストーマケアのポイント」「抗がん剤とのつきあい方」など、認定看護師やコメディカルによるセミナーまで多彩なテーマをご用意しております。

講師派遣についての費用は無料ですので、お気軽にご利用ください。

詳しくはがんセンターホームページをご覧ください。

外来診療のご案内 (外来担当医一覧表)

平成30年12月1日現在

区 分		月	火	水	木	金	
第一外来	内科	消化器	野川 秀之	保坂 尚志	野川 秀之	山下 哲	保坂 尚志
		血液	五十嵐忠彦	五十嵐忠彦 入沢 寛之 村田 直哉	村山佳予子	村山佳予子 村田 直哉	五十嵐忠彦
		呼吸器	湊 浩一 (午後/禁煙外来) 藤本 栄	藤本 栄		今井 久雄	
	外科	消化器	福田 敬宏	福田 敬宏	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰 小川 敦 小澤 大悟	尾嶋 仁(新患) 深井 康幸 持田 泰 小澤 大悟	尾嶋 仁 深井 康幸 持田 泰 小川 敦 小澤 大悟
		乳 腺	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	柳田 康弘 藤澤 知巳 宮本 健志 森下亜希子	乳腺科医師 (新患のみ)	乳腺科医師 (新患のみ)	柳田 康弘 宮本 健志 (遺伝)
		呼吸器			藤田 敦 小野里良一		藤田 敦 小野里良一
		形 成	廣瀬 太郎				廣瀬 太郎
	(リンパ浮腫)		リンパ治療・指導	リンパ治療・指導	リンパ診断		
(ストーマ外来)				午前 ストーマ外来	午前 ストーマ外来	午前 ストーマ外来	
第二外来	婦 人 科	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉	鹿沼 達哉	中村 和人	中村 和人 山下 宗一 木暮 圭子 東 杏莉	
	歯科口腔外科	新垣 理宣		新垣 理宣		新垣 理宣	
	頭 頸 科	鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)		鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)		鈴木 政美 高橋 亮介 (午前再診)	
				鈴木 政美 高橋 亮介 (午後新患)		鈴木 政美 頭頸科医師 (午後新患)	
	麻 酔 科	麻酔科医師				麻酔科医師 (午前 術前診察)	
	泌 尿 器 科	清水 信明 蓮見 勝 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)	清水 信明 村松 和道 泌尿器科医師 (午後、新患のみ)		清水 信明 蓮見 勝 村松 和道	清水 信明 蓮見 勝	
精神腫瘍科			村上 忠				
放射線科	放 射 線	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	江原 威 永島 潤 安藤 謙	

※緩和ケア外来の受診を希望される方は“がん相談支援センター”へお問い合わせください。直通電話：0276-60-0679

診察予約 (初診、再診ともに予約制です。)

● 初診紹介予約制について

当センターは「完全紹介予約制」です。初めて受診される方はあらかじめ電話で診療日時を予約をしていただき、診療当日は必ず主治医の紹介状 (診療情報提供書) をお持ちください。また、再来の方も予約制となっておりますので、事前に予約をおとりください。

● がん検診について

当センターでは、がんの検診 (一次検診) は行っていません。市町村の検診や人間ドックをご利用ください。検診で異常を指摘された方の診療は行ってあります。

予約専用電話 0276-38-0762

電話受付時間：平 日 午前9時～午後5時

土曜日 午前9時～午後1時

※ただし、診療を希望される前日の午後1時までまでに連絡してください。

休日 土・日曜日、祝日、年末年始

入院者の面会時間 午後0時30分～午後7時30分



〒373-8550 太田市高林西町617-1
TEL **0276-38-0771** (代)
FAX 0276-38-0614
URL <http://www.gunma-cc.jp>

